

季刊 アベニュー vol.274

Avenue

秋号

2022

発行●アベニュー編集委員会
TEL. 5631-9613 FAX. 5631-9614
http://sumida-avenue.com



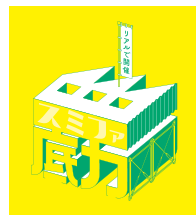
さくら 彩椋ちゃん (2021年4月17日生まれ)
いちか 衣子ちゃん (2022年4月22日生まれ)
2人で仲良く笑顔に成長できますように。

◆東京新聞取り扱い販売店様、産経新聞区内全販売店様から新聞折込みをいただいています。

第11回 “スミファ” 開催!!

すみだファクトリーめぐり 11月18日(金)・19日(土)

スミファ
すみだファクトリーめぐり



今年で10年目、第11回（2013年にスモールメーカーショーを含み2回開催）となるすみだのものづくり現場の見学と体験ができる貴重なイベント“スミファ”が2022年度は～すみだの底力～と銘打って開催されます。

2020年はコロナの影響でオンライン開催になり、YouTubeやSNSを活用してオンラインショップの開設、配信による工場見学ツアーなどデジタル社会への対応を学んだ貴重な経験でしたが、「やはり、リアル開催による顔が見え、共感し判りあえる場にしたいたい!!」との関わる人々のものづくりへの情熱とエネルギーが万全の対策を重ねて開催に漕ぎつけました。



スミファ実行委員長
(株)浜野製作所 代表取締役
浜野慶一さん

第一回から実行委員長をつとめる浜野さんは、父上ご創業の小さなプレス工場を引き継ぎご盛業の中、隣家からの火により工場を全焼、マイナスからの再スタートでしたが苦境を乗り越えて挑戦を重ねながらも短期間で見事に復活されすみだのものづくりを牽引する、全国に「すみだに“浜野製作所”在り」の存在としてご自身の会社の進化発展とともにすみだの八広地域から日本のものづくりのトップリーダーとして活躍の注目の人。真っ赤なブルゾンでメディアに登場する姿はお馴染みかと。

(株)浜野製作所にはトップ企業から技術を学ぶために出向社員が派遣され、ものづくり産業への多大な貢献は数々の顕彰で実証されています。すみだのものづくりのネットワークの技術の集大成で誕生した深海探査船（江戸っ子1号）の成功はすみだ区民の誇りでした。進化を続けるその技術はこれから宇宙に向かっていきます。

その浜野さんはものづくりの伝統と、高度成長期に日本の産業を支えた工場が社会的変化、環境、後継者不在などの諸般の要因が重なり激減を続ける現状に、ものづくりへの情熱と技術の継承を失ってはならないと仲間と取組んだ「スミファくすみだファクトリー」が2012年にスタート。例年の開催期間中は区民を始め、全国から約5,000人（オンライン実施の2年間を除く）の参加者で賑わい刺激を得ました。

区内の工場は従業員5人以下が2/3で、近所の方は扉の向こうでは何を作っているのかを知らない場合も多く製造現場の見学を機に子ども達にももの作りに対する興味と新鮮な驚き、ものづくりの魅力を伝えることが大人世

代の使命の熱い想いを感じるイベントです。「今回はオールすみだで、商店街、金融関係、文化観光関係、教育機関などとの連携による“すみだの底力”が具現化される絶好のチャンスになります!!」と浜野実行委員長のお話です。

参加企業は36社

今年のスミファは墨田区全域の36社が参加します。参加業種は金属加工、医療用鉄製造、プラスチック加工、繊維関係、印刷関連、革製品、石鹸・化粧品、硝子、デザイン等の多種で、すみだの基幹産業と新たな産業を一度に見ることの出来る絶好のチャンスです。

開催の内容

① 工場見学

工場の中は？何を作っているかな？地域に昔から在る工場を見学することにより、動く機械、職人さんの働く手、工場の様子を見ながらものづくり現場の不思議と魅力を間近に味わえます。「スミファ」ののびりを目当てに訪ねてください。

② ワークショップ

ものづくりのリアル体験により、作ることの楽しさと難しさ、職人、プロの技術力を改めて知ることができます。頑張って仕上げた達成感を味わえ、子どもでも参加できる所もあります。一部有料、予約が必要です。

③ ツアー

町工場を巡ることで、様々な情報や交流が生まれます。案内者の解説もあり、すみだの工場を楽しく効率よく巡る事が出来ます。要申し込み

④ 物販

お楽しみのひとつに物販もあります。参加企業の中には、自社製品を開発している会社もあり、スミファ開催中限定の特別販売、掘出し物セール等も企画されています。へえ～、これもあれも私たちの町で作られているとの愛着につながります。

⑤ スタンプラリー

多くの工場を巡る楽しみのために、スタンプラリーもあり、それぞれの会社、工場、お店のオリジナルスタンプを押して、数に達するとプレゼントが貰えます。

開催目的

① 工場の事を知ってもらう

地域の方とのより良い関係づくりのために、工場を公開して、工場操業に対する理解を深める一助に。

② 製品開発のきっかけを作る

スミファはクリエイターやアーティストなどとすみだの魅力を共有、新たな発想による新商品の開発に繋がる可能性を探れます。

③ 新たな仕事の受注

ものづくり関係者等の参加も多く、受注増加や販路開拓のチャンスに繋がる実績があります。

④ 社員教育の場

普段接点のない方との接触き大きな刺激となり、接客や業務の見直し、仕事への誇りに繋がります。

⑤ メディアを通じての企業PRの機会に

スミファの取組みはメディアで紹介されることも多く、全国にPRできる絶好のチャンスです。

⑥ 参加企業間の交流

多種の業種が参加するので異業種交流から、新製品開発やコラボ企画も生まれます。

⑦ 人材募集のきっかけに

墨田区の「すみだ人材発掘・就労支援プログラム」と連動した企画で働く現場の見学を機に就労に繋がります。…と、多くの可能性を秘めた取り組みです。

連続参加

大東印刷工業(株) 企画営業課長
中島章裕さん



1950年に創業の大東印刷工業(株)は向島が会社所在地ですが、区外の顧客が多く地域に密着した企業を模索する中「スミファ」の取組みに賛同、第一回から参加。印刷工場の仕事の流れを公開、希望の紙を望みどおりに断裁(操作は社員)して紙を楽しむワークショップなど、1日50人以上の見学者です。初参加企業へのレクチャーも中島さんが担当され、立体印刷等の特殊印刷技術の評価もネットワーク構築で区内大手企業との取引に繋がりました。

初参加

TOTO KOKO(トートー コッコ)
工藤智未さん



2014年にレザーアイテムを活用した革小物のデザイン、制作会社を立ち上げ、2019年にベンチャー企業枠の推薦を受けて、立花のテクネットすみだに工房を。バッグデザイナーとして度々すみだを訪れ多くの方とご縁が広がり独立するなら、墨田区でと。皮革の可能性に挑戦、すてきな絵付けのオリジナル小物が人気です。今回は身体に馴染む革スリッパ作りのワークショップをします。

◆主催：スミファ実行委員会

◆共催：墨田区 ◆協賛：東京東信用金庫

◆後援：(一社)墨田区観光協会

(株)ジェイコム東京 すみだ・台東局
東京商工会議所墨田支部ほか

◆公式サイト：http://sumifa.jp/

◆当日の本部はミズマチの「すみずみ」

墨田区向島1-23-9

© TOKYO-SKYTREE

東京スカイツリー®
ライセンス取得品

東京スカイツリー®
すみだから世界へ

創業 慶応二年 (1866年)

(株) 正本総本店

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋1-6-5
☎03(3622)6356(代)

Zipangu hair&esthetic

対策実施中

みずほ銀行 四ツ目 押上駅

浅草 浅草通り 三業銀行 通 半蔵門線 押上駅出口

ジバング本店★
ソフトバンク
墨田区業平3-6-5

■押上
ジバング本店 ☎3621-0444
エステルーム ☎3829-4744
ララ ☎6661-8030

■曳舟
インスパイア ☎3610-6959

平日 am10:00～pm7:30
土 am 9:00～pm6:00
日・祝 am 9:00～pm5:30
(営業時間は店舗ごとで変わります)

★ご予約優先★

全国冷え症研究所

直轄針灸接骨院

お近くの接骨院で治療を!

八広針灸接骨院
墨田区八広 6-21-5 ☎3618-6798

おおえど中央接骨院
墨田区京島 3-54-5 ☎3616-1515

貴虎整骨院
墨田区八広 4-26-10 ☎3610-5022

情報広場

◆本所地域プラザ BIG SHIP
演奏家の船出応援コンサート
◎～ランチ&コンサート～
★10月8日(土) クラリネットトリオ
成田美佳、宮原 彰、吉田サハラ
★11月12日(土) クラシック・ポップス
小野友葵子、樋口晃子
★12月10日(土) ピアノコンサート
本荘悠亜
ランチタイム12時～13時(1階)、
コンサート13時～(4階ホール)
■チケット/500円(ランチ・コンサート込み)
要申込み

◎BIG SHIP感謝デー
恒例、秋の人氣イベントです。
■日時/10月16日(日) 10時～15時
■内容/ものづくり展示、お買い得セール、
ワークショップ、物産販売等
4階ホールはダンス等の発表会
■会場/BIG SHIP 墨田区本所1-13-4
☎03-6658-4601

◆(株)駿河屋からのお知らせ
創業1657年 新築・リフォーム・不動産販売
◎住宅・不動産のご相談 随時受付中
物件がお決まりの方、これから物件探しの方、
新築・リノベーション、住まいづくりの素朴な疑問
やご相談もお待ちしております。
◎実際のお家も見学できる「職人技完成見学会」
も定期的に開催しております。
■問合せ/株式会社 駿河屋
お電話もしくはメールにてご連絡ください。
☎0120-124-029(奥山・雪村)
メール info3@surugaya-life.jp

◆ギャラリー アビアント
10・11・12月のご案内
開廊時間は11時～19時、日曜・最終日は17時
■「川村紗智子展」～陶器～
会期/9月24日(土)～10月3日(月)
■「及川伸一展」～絵画～
会期/10月7日(金)～16日(日)
■「長谷川瑞吉展」～絵画～
会期/10月21日(金)～30日(日)
■「沢村澄子展」～書～
会期/11月2日(水)～11日(金)
■「長尾玲子展」～小さなクリスマス 刺繍絵画～
会期/11月14日(月)～23日(水)
■「オーライタロー展」～絵画～
会期/11月26日(土)～12月5日(月)
■「山崎万亀子展」～絵画～
会期/12月8日(木)～15日(木)
■「黒崎俊雄遺作展」～絵画 他～
会期/12月20日(火)～29日(木)
■会場/ギャラリー アビアント
墨田区吾妻橋1-23-10-1階 ☎03-3621-0278

～事業者の方へ～
◆消費税インボイス制度に関するお知らせ
2023年(令和5年)10月から消費税インボイス
制度(適格請求書等保存方式)が始まり、制度開始
時からインボイスを交付する事業者となるには、
原則、2023年3月31日迄に登録申請、登録番号の
発行を受けなければなりません。
申請期限が近づくと申請が集中し、手続きに時
間が掛かることが予想されますので早目に申請を
してください。
★インボイス制度の説明会
税務署では、初級(免税事業者、新規課税事業
者)、中級(課税事業者)向けの説明会を毎月実施し
ていますので、詳しい日程は国税庁のホームペ
ージの「インボイス制度公表サイト」で確認をし
てください。
■向島税務署・本所税務署

◆親子空手教室 練習生募集中!
子供から大人まで無理なく始められます!
初心者を対象に親切・丁寧に指導!
■稽古日/日曜日10:00～11:30
土曜日17:30～19:00等
■場所/みどりコミュニティセンター
(墨田区緑3-7-3)
■対象/小学生以上・初心者
※未就学児は保護者同伴
■費用/入会金4,000円、月会費4,000円
親子で入会の場合、親は月会費が無料。兄弟姉
妹で入会の場合、月会費の割引有。
■無料体験実施中
活動内容の詳細はHPをご覧ください。
■柳川館東京圏都市本部緑支部
https://www.rsk-karate.org/

◆第13回 長唄演奏会 IN 両国
今年は長唄と笛のコラボをお楽しみください。
■日時/10月19日(水) 19時開演 16時半開場
■出演/柗屋 勝み紀、柗屋 三澄那、
東音 海津紫乃、福原 寛瑞
■チケット/前売3,000円、当日3,500円(全席自由)
■会場/本所地域プラザ BIG SHIP
■問・申/☎080-3123-4482(青山)
lumbalumba@kuh.biglove.ne.jp

◆赤坂ウインドオーケストラ演奏会
～コンサートってこんなに楽しいの?～
お子様からシニアまで、誰でも楽しめる心に響
く生の音楽をお楽しみください。
■日時/10月2日(日) 開演13時半、開場13時
■会場/曳舟文化センター(墨田区京島1-38-11)
■入場無料、当日会場へ
■主催/赤坂ウインドオーケストラ

◆すみだストリート
ジャズフェスティバル
3年振りに錦糸町ジャズフェスが開催されます。
■日時/10月15日(土)、16日(日) 10時～19時
■会場/錦糸町(錦糸公園、東武ホテルレバント、
楽天地等)駅周辺。両国、押上、東京スカイ
ツリー等の街なか、店頭等27ステージ
■参加団体/メジャーを含めて280バンド
■タイムスケジュール/10月1日からHPにUPさ
れるのでご確認を。
★ドンアルマスは15日の16時から東武レバント
ホテル1階のロビーで演奏
■問合せ/☎03-3622-6321 本部・事務局

◆すみだストリート
ジャズフェスティバル in ひきふね
すみだの北部地域でもジャズフェスが開催され
ます。
■日時/11月6日(日) 10時～19時
■会場/京島周辺地域の街なか&店頭
旧小倉屋米店(京島3-15-12)、
タチバナ銀座キラキラ会館他
■問合せ/info@hikifunejazz.com

◆第47回 すみだまつり
第52回 こどもまつり
3年ぶりのすみだの一大イベントですが、コロ
ナが完全収束していないので、規模を縮小しての
開催です。
■日時/10月1日(土)・2日(日) 10時～17時
■会場/錦糸公園、墨田区総合体育館
※物産展の出店、PRコーナー、野外ステージ、子
どもパレードはありません。巡回バスも運行し
ません。
式典、屋内ステージ、商店街による模擬店等は
実施。新日本フィル50周年コンサート、わんぱ
く広場、相撲協会トークショー実施。
※詳細は直前配布のチラシ及びすみだの公式HP
(http://sumidamatsuri.com)で確認ください。

◆第16回 すみだ川ものコト市
3年間、なにしてた?ものコト市であいましょう。
■日時/10月15日(土) 10時～16時
■会場/牛嶋神社 隅田公園(ひょうたん池周囲、
そよかぜ広場)
■内容/手作り作家による販売とワークショップ
130店、音楽ステージ(牛嶋神社神楽殿)、下町の
食の模擬店多数
★小雨決行、荒天の場合は中止
■主催/ものコト市実行委員会
■問合せ/info@sumida-monokoto.info

◆ドンアルマス太田コンサート
会場直通バス参加者募集
■日時/11月23日(水・祝) 14時開演
■当日、墨田区から直通バスを運行します。
錦糸町駅、曳舟駅集合 10時出発予定
■定員/20名 応募締切りは10月末までの先着順
■経費/チケット4,000円、バス代往復5,000円
■詳細はお申込み時点でご案内を致します
■問・申/☎080-5519-5738(桜庭)

◆新日本フィルニューイヤーコンサート
2023 in すみだ曳舟
《落語&コンサート》
■日時/2023年1月4日 15時開演、開場14時
■会場/曳舟文化センターホール
■内容/第一節 落語 出演/桂 宮治
第二節 オーケストラ
出演/新日本フィルハーモニー交響楽団
■チケット/4,000円(全席指定)
■申込み/トリフォニーチケットセンター
☎03-5608-1212
■チケットオンライン/www.triphony.com



あっぱれ!! すみだ人 (株)ゲイト 五月女 圭一さん

菊川に生まれ育ち、拠点
を置いて日本の食の安全を
模索、三重県の熊野、尾鷲
の漁港で漁業を営み八面六
臂のご活躍の五月女さん。
ご実家はプラスチック再生加工会社を
経営、高度経済成長期の一翼を担って
いましたが、廉価の中国製品の席卷を機に
廃業、マンション経営に。バブル経済崩
壊後はマンション管理、財産管理を引き
継ぎ諸々の苦境を乗り越え金融経済シ
ステムを学び、大学卒業後は上場会社に
勤務、激務による食生活の乱れから体調
を崩し、なんと栄養失調と鬱との診断。こ
の病で社会復帰できる人は4%という現
実に薬に頼らない治療と自力回復を選
択、5年間掛けて34歳で見事に社会復
帰を。リハビリ期間中に各種の資格を
習得、接骨院の開業、飲食店のコンサル
がご縁で、2010年に菊川にモツ鍋店を
開業、お店は繁盛で、チェーン店化を
目指して一直線でしたが、23店目を機
に、拡大より足元を固める経営にシフト
チェンジ。その後東日本大震災により飲
食業界が低空飛行状態となり、食材の高
騰と入手に危惧を感じ、野菜を育て、
漁港と交渉して市場に出ない各種の魚
を直接買付けて美味

しく提供する独自の調理法を研究、お
店で扱う野菜、魚は自給自足で賄う食
の安全の取組みが高く評価されました
が、コロナ禍での自粛と社会情勢を見
極め2020年4月に全店を一斉閉店。従
業員を縛らない、フリーランサーとし
て待遇の画期的なシステム構築で、経
営者も働き手にもウィンウィンの形が
功をそうして閉店もスムーズに運んだ
そうです。
2016年から漁業に関わり、漁業の担
い手が減り海の恵みが日本人の食を
抱えないとの懸念から熊野、尾鷲で漁
船を購入、都会から漁業の担い手も増
やし漁港活性化に貢献を。漁獲した魚
は市場に出回るのは20%のみで処分さ
れる魚の活用や、小魚をそのままレトル
ト加工のペットフードが世界に販路を
広げています。今後の漁業の担い手、漁
の醍醐味を子ども達に伝える漁業体験
ツアーも人気で、すみだの子ども達も
大勢参加を。様々の活動が評価され「
地方創生担当大臣賞」等を受賞。座右
の銘は「志」を肝に銘じ月の1/3はす
みだ、1/3は三重県、1/3は全国を巡
る超多忙の日々です。




お引越ならハトのマークへ!!
「Avenueを見ました!!」で20%OFF
※運賃及び作業費が対象となります。
家具の移動 マンション内の引越など、
なんでもご相談下さい。
不用品の引取 料金はお問い合わせ下さい。
生前整理・遺品整理
営業スタッフ・ドライバー募集中
お気軽にお問い合わせ下さい
ハトのマークの引越センター
引越専門協同組合 墨田センター
東京都墨田区墨田4-5-1
FAX:0120-80-1986
0120-07-8019
株式会社 凌雲物流

新鮮な魚、肉、野菜を炭火焼で!
和食の肴と日本酒多数 取り揃えております。
雷門 sen
席数/1階カウンター6席 2階45席
台東区雷門2-18-13 ☎5830-7611 URL/sen-asakusa.com
【平日】16:00～23:00 【土】12:00～23:00 【日・祝】12:00～22:00
年中無休



＜トリビアすみだの歴史!!を探ろう＞



◎地名が語るすみだの歴史～本所区編(中)～
江戸の頃、菊川町は大横川沿いに南辻橋から菊川橋辺りの南北に細長い町(立川4-13～15)となっていて、西側に小さな堀「菊川」が流れていました。菊川町を北に堅川を渡ると、「時の鐘(鐘撞堂)」(緑4-22辺り)があり、当時は幕府の許可を得て、武家・町人等から鐘撞料を頂いて時刻を知らせていました。ここに昭和5(1930)年に架けられた橋の名が撞木橋です。木づちで鐘を撞くという意味で、こうした名前を公共施設に残すのは歴史を大切にすると先人の知恵です。現在、大横川親水公園の南端、落橋した撞木橋跡に「時の鐘」の碑が建てられています。この近くに「徳右衛門町」(今の立川3・4丁目辺り)がありました。神田和泉橋際の名主河村徳右衛門屋敷が、明暦の大火後の寛文元(1661)年に火除地として幕府から召上げられ、代地として本所三ツ目に与えられ徳右衛門町に。今ではその形跡はありませんが、本所へ移転の際、元の徳右衛門屋敷からお稲荷さまを移したのが、現存する「元徳稲荷」(立川3-18)です。明治の地図を見ると、今の東京スカイツリー駅の辺りには、中之郷業平町や小梅業平町があり、大横川には業平橋が架かっています。在原業平が「いざ言問わん」と詠んだのは白鬚橋の北の方で、ここには業平山と号した南蔵院(吾妻橋3-6辺り)があり、境内には業平を祀った業平神社と業平塚があったのです。業平が乗った舟がこの地で沈み、死んだため舟の形の塚をつくりそこに埋めたという業平伝説の地なのです。しばられ地蔵でも有名な南蔵院は、昭和の初めに葛飾区水元へ移転してしまったのは残念です。(次回へ続く) 高野祐次

＜ひがしんビジネスフェア2022＞



新型コロナウイルス感染症におけるオミクロン株の感染拡大も、ようやく感染者数の減少が見られ、また令和4年3月21日の「まん延防止等重点措置」終了以降、経済活動も徐々に再開されるようになりました。墨田区内でも「すみだまつり・こどもまつり」の再開をはじめ、従来のにぎわいが戻りつつあります。そのような中、当金庫では『ひがしんビジネスフェア2022』オンラインを10月3日(月)から12月30日(金)の3か月間で開催します。また、11月11日(金)には3年ぶりとなる両国国技館にてリアルで開催し、オンラインとリアルハイブリッド形式にて開催します。当金庫のお取引先はもちろんのこと、信用金庫のネットワークを活用して全国20信用金庫のお取引先にも出展をいただき、地域経済活性化の促進及びビジネスチャンスの創出による企業支援をいたします。両国国技館の開催についてはネットによる事前予約等、感染対策を万全にして、お客さまをお迎えいたします。詳細につきましては、『ひがしんビジネスフェア2022』オンラインにてお知らせしてまいりますので是非、ご覧ください。これからも当金庫は、地域経済の安定に貢献できるよう、金融・本業支援などの各種支援を通じて「夢を夢で終わらせない信用金庫」として、地域の皆様に寄り添いながら、多様化する皆様の課題解決に向けて支援し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、心からお願い申し上げます。 東京東信用金庫理事長 中田清史

＜知って得する税情報＞



事業所得と雑所得の判定基準
副業収入300万円以下は雑所得
国税庁は「所得税基本通達の制定について」(法令解釈通達)の一部改正案(雑所得の例示等)に対する意見募集を開始しました。改正案では、副業に係る所得について所得区分の判定基準などが示されています。事業所得と業務に係る雑所得の判定は、副業収入金額が300万円以下の場合には特に反証のない限り、業務に係る雑所得と取り扱う事になり、令和4年分以降の所得税で適用される予定です。改正案は「新分野の経済活動に係る所得」や「副業に係る所得」の所得区分の判定が難しいという課題に対応するために雑所得の範囲を明確化するものです。事業所得と雑所得の区分の判断にあたっては、社会通念上事業として認められるかどうかの要素を総合的に勘案して判断することになりますが、総合判断だけでは納税者の予測可能性の確保が困難だと考えられ、納税者における恣意性の混入などの問題が生ずる懸念と納税者利便も考慮して通達によって収入金額による形式的な基準を導入することも必要との見解でもあります。「雑所得の例示」を改正後は「その他の雑所得の例示」とします。その他の雑所得「公的年金等に係る雑所得及び業務に係る雑所得以外の所得」の範囲に譲渡所得の基因とならない資産の譲渡から生ずる所得が含まれるか否かを明確化します。事業から生じたと認められない所得で雑所得に該当するものを改正後は「業務に係る雑所得の例示」となります。 税理士法人 京業合同事務所 代表 斉藤和子

＜こどもたちの自由なあそびの場～あそび大学の実践を通じて～＞



暑い、暑い今年の夏、私たちCFAでは千葉大学、一般社団法人SSK、Seki Design Lab.と協力して、千葉大学墨田キャンパスで墨田区のこどもたちが自由に遊べる「夏のあそび大学」を実施しました。普段のあそび大学では、墨田区内の町工場から廃材をご提供いただき、こどもたちが自由に遊べる空間づくりを月に一回行っています。「最近のこどもはゲームばかりして…」という声をよく聞きますが、実際にはこどもたちをキャンプなどに行くと朝から晩まで外で無限に遊んでいます。自然の中では「枝や石、水や土など無料で使える材料がある」「騒いでも怒られない」「片付けなくてもよい(自然物なので)」からです。一方で都会では、こどもたちが自由に遊べる環境が整っていません。そこで、廃材を「墨田区ならではの遊びの材料」と捉えることで、都会でもこどもたちが遊びに没頭できる環境を生み出したいと考えました。また、夏休みにはさらに発展を遂げ、もともとは大人が企画・運営していたのを小学生の中からリーダーとなるメンバーを募り、「どんな遊び大学にしたらもっとこどもたちが楽しめるか」の仕組みを考え、8月に6日間をかけて「こどもの国」を運営しました。延べ500人以上のこどもが参加、時にはうまくいかなかったり悔しい思いをしながらも、こども同士で話し合い、見事に乗り越え成長する姿が見られました。最終日はいつまでも帰らずに掃除を手伝ってくれるこどもたちや「また来年やろうね!」と言いながら帰っていく姿を見て、絶対に続けていこうと誓ったのでした。 CFA Kids 中山勇魚

ひきぶん リニューアル記念公演

2022年年初にリニューアルオープンしたすみだ区民にはお馴染みの曳舟文化センター。サーモンピンクタイトルの優しい外観は変わりませんが、一步入ってビックリの明るいロビー、ホワイエ、ホール、トイレ等も全世代対応の最新式となり、トリフォニーホールと並ぶ区民自慢のホールに生まれ変わりました。年に3回の自主事業の他、区民参加型の子ども～シニア迄に対応の様々な企画が進められています。 ◎白石加代子「百物語」朗読一人芝居 ■日時/10月23日(日) 14時開演 開場13時15分 ■チケット/一般5,000円、区民4,500円、学割4,000円 記念公演の一つは白石加代子さんの朗読劇「百物語」の全国ツアーで特に好評を博したアンコール公演 第4弾として、宮部みゆき作「小袖の手」と朱川湊人作「葉の恋」の二話を演じます。「百物語」白石加代子さんは明治から現代の小説の中で「恐怖」をテーマに1992年から2014年に全国各地で演じました。今回は全国ツアーの一環の地としてお話ゆかりの墨田区が選ばれました。御年80歳の渾身の舞台をお楽しみください。 ◎ひきぶん演芸館vol.1 柳家喬太郎・柳家さん喬 親子会 古典落語の名手と次代の実力派の親子競演!! ■日時/12月10日(土) 開演18時30分 開場18時 ■チケット/一般3,600円、区民3,200円、学割2,500円 ※2公演とも全席指定 ■申込/曳舟文化センター ☎3616-3951(9時～21時) ■http://www.hikifune-bunka.jp

向島交通安全のつどい



爽やかな秋晴れの9月6日(火)、曳舟文化センターで向島交通安全協会、向島警察署主催でコロナ禍で2年間中止となっていた秋の交通安全の集いが開催されました。田口典彦前会長からバトンタッチをされた飯田貴司(写真)向島交通安全協会の会長に就任後初の「向島交通安全のつどい」です。式典・安全教育・山川 豊さんの歌謡ショーで盛り上がりました。山川 豊さんは一日向島警察署長の任命を受け、終演後は凛々しい制服姿で警察庁音楽隊とカラーガード隊と共にパレードに参加、パレードは沿道のたくさんの人達から拍手と歓声が途切れることが無く続く人気でした。コロナ禍で沈みがちな中での明るいパレード、音楽は、人々を元気にしてくれますね。 向島地域の交通事故の特性 交通事故全体の2/3が自転車に関わる事故です。一時停止無視、左右の安全確認の不注意、横断歩道以外での横断などが原因で発生しています。「世界一の交通安全都市TOKYOを目指して」の目標を大切に運転者、歩行者ともに安全交通、通行を心がけたいですね。 「自転車自賠責保険」 2021年から自転車の自賠責保険加入が義務付けられています。自転車購入時はもちろん、万が一の事故のために保険加入は必須です。加入されている生命保険や共済保険等に自転車事故特約の手続きを確認してください。

◆すみだガラス市 ◆10月1日(土)・2日(日) 10時～16時 ◆大横川親水公園 長崎橋跡イベント広場(亀沢4-48-4) ◆ガラス製品の販売、チャリティーセール ☎5608-1437

◆大横川親水公園フリーマーケット ◆10月23日(日)、11月13日(日)、12月11日(日) 10時～ ◆大横川親水公園 長崎橋跡イベント広場 ☎090-8722-0437 環境を考える市民の会(藤江)

白石加代子「百物語」
宮部みゆき「小袖の手」
朱川湊人「葉の恋」
ひきぶん
リニューアル記念公演
2022.10.23日 14:00開演 (13:15開場)
曳舟文化センター 劇場ホール
TEL. 03-3616-3951 (9時～21時)

ひきぶんリニューアル記念公演
アンコール公演 第四弾
白石加代子「百物語」
10月23日(日)
14:00 開演 (13:15開場)
曳舟文化センター 劇場ホール
区民割引：4,500円
(一般5,000円 学生4,000円 当日5,500円)
※未就学児はご入場いただけません
【お申込み・お問合せ】
曳舟文化センター
TEL. 03-3616-3951 (9時～21時)

川柳コーナー
八十路超え 戦時思い出す 昨今か?!
まだコロナ アキをなくして 冬迎え!!
世界中 コロナ戦争で あげられる!!
時事川柳 題材豊富で アキがなし
新年は 乱世一掃の 和が欲しい
世界困窮 今の日本に 感謝する!!
黄昏昏兵衛又継 直井高一郎作

Avenue折り込み販売所様
東向島 東京・毎日新聞販売店
東向島5-13-11 ☎3612-0974
押上あずま 東京新聞販売店
立花1-23-2-105 ☎3623-4239
産経新聞 本所吾妻橋専売所
本所1-18-2 ☎3623-4239
本所 東京/朝日新聞販売店
本所1-25-4 ☎3622-4461
向島 東京/朝日新聞販売店
押上2-10-3 ☎6672-8892
両国 東京新聞販売店
立川3-12-4 ☎6659-6105
産経新聞 向島専売所
東向島6-60-2 ☎3612-7435
産経新聞 吾妻専売所
八広2-54-4 ☎3612-3433

Avenue紙上ミュージックコーナー

「夢の旅路」～ゆめたび～⑤1

スパニッシュギターユニット
DON ALMAS
桜庭伸弘

少しずつ秋の気配を感じながら、各地での演奏活動に忙しく動いている今日この頃、今年はまだこれまでは違い、イベントやコンサートの中止がなく、演奏を仕事にしている僕達にとって本当にありがたい変化となっています。



中学時代、一生懸命練習をしていた自分と重なり、生徒達の思い出になればと、コンサートへの出演依頼をさせて頂きました。総勢40名が出演する舞台も、今からとっても楽しみです。

9月2日、墨田区の曳舟文化センターで開催した東京公演も満席の大成功で終える事が出来ました。Avenue読者の皆様にも沢山の応援を頂きまして、心から感謝しております！

そんな岩手の企画を進めながら、9月の東京公演の準備で忙しかった7月初旬チケットをお届けに、東京東信用金庫様の両国本部へ伺っておりました。その折中田清史理事長に久慈中学校マンドリン部のお話をさせて頂いた所「私は久慈中学校卒業で久慈高校の時には、マンドリン部に所属していましたよ。」とまさかの久慈中学校OBという話題から、今回の北岩手公演にお忙しいスケジュールの合間を縫ってご参加頂ける事に寄り、久慈市、そしてマンドリン部に寄付を頂けるお話へと大発展！盛岡信用金庫様のご後援も頂戴し、新しいチラシも完成。久慈中マンドリン部のみんなに、卒業生の中田理事長をご紹介出来る事は、大きな意味があると感じています。

10月1日には、2年ぶりとなる大好きな北岩手地域、久慈市アンバーホール(小ホール)でのコンサートです。今までお連れした関係者は全員、北岩手が大好きになっていきます。そして今回は東京公演で素晴らしいステージを見せてくれたフラメンコユニット「ロストボス」のメンバーをアンバーホールへ！チャンスがあるならそこにかける。今出来る最大の挑戦を今回も頑張ります！

大震災を乗り越え、2016年の台風被害を乗り越え、コロナを乗り越え、何があっても負けない心で、人生の本舞台に向かって、大きく羽ばたいて行って欲しい。君達なら、絶対に実現出来る！

話は遡って数ヶ月前の6月28日、久慈中学校マンドリン部は、コロナ前には地域のイベントで演奏する機会もあったそうですが、今年一度もなく、このまま卒業になったら、あまりにも可哀想だというお話を耳にしました。

QUICKING
世界の家庭料理

No.106 ツイワン(塩焼きそば)/モンゴル

すみだインターナショナルでは、在住外国人の方にお国の家庭料理を教える「世界の家庭料理講習会」を、2ヶ月に1回開催しています。

◆ツイワン『塩焼きそば』

- 材料：4人分
●小麦粉(薄力粉)／600g ●水／280cc
●羊肉／300g(豚や牛も可2cm巾)
●玉ねぎ／1個(薄切り)
●にんじん／1本(太い千切り)
●キャベツ／1/4個(太い千切り)
●塩／大さじ2(モンゴル塩の場合。ほかの塩の場合は減らす。)
●水(炒める時)／100cc
●油／大3～4
●きゅうり／適量(飾り用、千切り)

- ①ボウルに小麦粉を入れ、水を加え、混ぜて、こねる(5～10分)。ボウルをかぶせて15分寝かせる。軽くこね、包丁で4つに分ける。
- ②分けたタネに打ち粉をして、麺棒で直径15cmくらいに伸ばし、1枚目の上に油を塗り、もう1枚重ねて大きく薄く伸ばし8等分に切る。
- ③フライパンで1枚ずつ両面を焼き(中火・油はひかない)形をそろえて重ね、3mmの巾に切る。
- ④フライパンに油大さじ2で玉ねぎ、肉を炒める。にんじんを入れてモンゴルの塩大さじ2、水100ccを加え、キャベツ、麺をのせて蓋をして蒸し焼きにする(弱火で15分)。水分がなくなったら麺と具材を、よく混ぜる。蓋をして5分おいたら出来上がり。



手作り麺で作る塩焼きそば

モンゴルは日本の4倍近い面積を持ちながら人口は日本の40分の1！世界で一番人口密度が低い国です。首都のウランバートルの1月の平均気温は-27度で、これまた世界で1番寒い首都と言われています。料理は主食並みに肉料理(主に羊)を食べていますが香辛料はほとんど使わないのが特徴です。今回ご紹介する焼きそばも味付けは塩だけというシンプルさ！ただしレシピの塩の量はモンゴル塩を使う時なのでご注意ください。小麦粉があれば思い立った時に即手作り麺の美味しい焼きそばができます。ご家族でワイワイ楽しみながら作ってみて下さい。講師のザヤさんは日本で16年生活してきた経験を生かし、お勤めしている(株)ひらがなネットで「ザヤの子育てママ集まれ!」を担当。日本で生活するノウハウやヒントを発信中です。それは日本に住む外国人の方々にとって頼れるお母さんの声に違いありません！
(http://hiragana-net.com/cate-event/11910)

講習会の一般募集再開(内容はお問い合わせ下さい)

◇日時:11月20日(日)(11:00～14:30)10:45受付
◇会場:江東区総合市民センター(西大島)
◇参加費:2,500円(学割有り)※一般募集10名
◇問・申:☎3622-1048(荒川まで)11/10締切

秋号の編集室だより

秋号の編集作業時は過去最大といわれる台風14号が各地に甚大な爪あとを残しました。一日も早い復興を祈ります。英国のエリザベス女王のご崩御、ウクライナ戦争、台湾有事、経済問題、安部元総裁の銃撃事件とその後の様々な問題解決など難問山積です。コロナ禍の完全収束は見えませんが、行動規制が外れ、やっと、少しづつイベントが再開され始めました。3年間も中止は後々大きな隔絶に繋がる可能性も高く、コロナを恐れながら普通の生活をする事の喜びが伝わります。特集はすみだの産業者が10年間育ててきた「スミファ」のご紹介です。3ヶ月に1度の発行は情報が限られ、しかも詳細が決定してない状況で不完全燃焼かとお詫びを致します。

ワークショップ
かぼちゃのランタンづくり

参加者募集
10月29日(土)

場所:駿河屋
詳細はHPにて

創業1657年
注文住宅 リフォーム 不動産 駿河屋
墨田区向島1-24-16 ☎0120-124-029
https://surugaya-life.jp/

OPEN カリハイ<横川>

オーナー 宮村紬衣さん(左)
店長 斎藤文子さん(右)

正式名称は「カレーとハイボール 時々シフォン」と想いの詰まった長〜い名前です。6月にオープンして3ヶ月お客様に愛されて「カリハイ」の愛称で呼ばれています。オーナーの宮村さんはお店の前の「ちゃのま保育園」の運営の他、各種の資格を持つ実業家です。園の前の人気カフェ「柳島カフェ」の閉店後「ちゃのまカフェ」として人気でしたが、コロナ自粛に伴い休業を余儀なくされ一年間の試行錯誤を経て満を持してカレー屋さんをオープン。「神田カレーグランプリ2019」で圧倒的大差で優勝をしたカリガリカレーとライセンス契約を締結。すみだでカリガリカレーを楽しめる唯一のお店です。厨房・接客・運営と飲食関係に絶大な信頼のある店長の斎藤さん。メニュー、調理、ケーキづくり、接客とその道のプロです。カレーに+100円で各種のトッピング追加もおすすです。コーヒー・紅茶等飲み物も豊富でしかも安い!!ハイボール・ワイン・ビールは380円。13時半からはちょっと嬉しいおつまみメニュー(380円〜)で、ほっとひと息もお勧めです。コロナが完全収束をするまでは、夜の営業はお休みですが、予約、貸切(4人以上、18名迄)は対応します。
◆住所/墨田区横川5-10-1-1F ☎070-4421-1913
◆営業時間/11時半～15時半(LO 14時半)
◆定休日/月・木曜日

林家あんこ独演会
2022年11月5日(土)
午後6時開演(30分前開場)

本所地域BIG SHIP 4階
多目的ホール(墨田区本所1-13-4)

ご予約・お問合せ先 050-5218-3549(留守電対応)
anko.jimukyoku@outlook.jp
(林家あんこ事務局)

前売2000円 当日2500円

匠 デリケートな日本の「食」を側面から支えて105年

食品対応樹脂カスリ(特許取得済) 食品用切刃のプロフェッショナル

製麺機切刃・水産練り製品スリッター・葛きり切刃・その他カッター及びスリッター

TEL03(5631)2233 FAX03(3611)4312

MEISEI co., LTD 株式会社 明正
〒131-0032 東京都墨田区東向島1-8-5
http://www.kanekoss.co.jp/
E-mail info@kanekoss.co.jp

ひがしん ビジネスフェア2022

両国国技館 オンライン

2022年11月11日(金) 2022年10月3日(月)～12月30日(金)

夢を夢で終わらせない信用金庫 東京東信用金庫

すみだ異業種情報研究会 ひがしんグループ

運送警備業務 システム運輸株式会社 ☎03-3613-4491

ITコンサルティング業務 システムバンク株式会社 ☎03-5638-1770

各種リース業務 ひがしんリース株式会社 ☎03-5625-2578

住宅ローン保証業務 プラス保証株式会社 ☎03-3633-3550

総合保険代理店業務 みのり株式会社 ☎03-5625-4711